

さき千鈴

雪山でトロトロ

森手
擦SEX!

サークル
女子と

密着サバイバル

完全版

遭難した
雪山で

密着SEX!

エロマンガ島



塔

All right

はあはあ...



俺の中の雄が...
種の保存を命令してるんだ...

キキキキ



あいつら
よくやるな
どこ行っても
競い合ってるよ

せっかくサークルのみんなまで
旅行に来たのに涼太はまた
へらへら突っかかってくるよ...



うわっ!! 吹雪か!
いきなり前が
見えねー!

私だってスキーは得意
なんだから負けないわよっ!

あかり?/
そんなもんか/
俺はまだまだ
行けるぜっ!



いやああ
あああっ!!

うわあああっ!!



きゃっ!!

うわっ!!



いっててて…
あかり？
大丈夫か？

もーっ！
気を付けて
よねっ！！

お互い様だろ！
まずいな…
視界悪すぎ！

コースの方向すら
わかんないぞ…
全然見えね…

このままじゃ凍死
しちゃらわよっ！
とにかく戻んなきゃ



結構歩いた
はずなんだけど…

周り一面吹雪で
視界が遮られて…
音も聞こえないわ…

これって…私たち…
遭難しちゃったの…?!



やばい…寒すぎて
マジで手足の感覚が
無くなってきた…!!

これじゃあ…
死…!!

そういえば昔
漫画で読んだな…

裸で抱き合つて
温め合うみたいなの
…効果あるかな…

ああのさ…!
こういう時は服
脱いだ方が
良いんじゃないか?

は?! 何言ってるの!
嫌に決まってるじゃない!!

ちよつ!
もう!
勝手なんだから!

うん確かにこのままじゃ
冷えるばっかりだし…
仕方ない…

そんな事
言ってる場合かよ!
本当に死ぬぞ
俺は脱ぐぜ!!

……こつち見たら
殺すからね!

わわかってるよ…!



あかり…意外と
女の子らしい曲線で
柔らかい背中なんだな…!

むん



…涼太の言う通りなのが
気に入らないけど…
確かに少し温まってきた…

…それにしても…
男の子の背中って
ゴツゴツして熱い……



だ抱き合う!?

やっぱりそうしないと
ダメなんじゃね?

ホントは裸で
抱き合うのが良い
みたいなんだけど…



風が吹くと
やっぱり
さっむーい!

うろうろ…!
マジだ…!

きゃあっ!



だってこれ耐えられねーべ!!
体裁気にしてる場合じゃないって!

ああっ! もうっ!
ぜーったい見ちゃだめよ!

見たらぶっ飛ばして
放り出すから!



エロい意味じゃないぞ!
これは緊急の処置だから!
な!!

あっ
ちよっ!!



だろだろ?
下着も濡れてるから
脱がなきゃダメだって...!!

どっ
どきくさに紛れて
何言ってるのよ!



やだっ...どうしよう...
これ胸当たっっちゃってる...



た確かに
温かいけど...!

女子と全然違う...
涼太の胸板って厚くて...
がつりりしてるんだなあ...



しっ!仕方ないだろ!
生理現象なんだから!!

…涼太…?
…ちよつと!
何この硬いのっ?!



…種を保存するという命令が
脳から発せられているっ!!



それは
そうだけどーっ!

サイテー!! やっぱり
エロ目的なのね!?

まじで冗談抜きで
出来る対策は
やらないきや
ダメだろ…!



きやあつ!
ちよつと!!

…ひゃんっ?!



涼太!
な何触ってんのよ!!

変な声
出ちゃったじゃない……!



文句ばかり言うなよ……
生きて帰りたいだろ……?

うう……
でも!
寒いのに痺れるように
体の奥から熱が染み出るみたい……!



温かくなる
ためだつて!
摩擦熱つてヤツ!
寒さ対策は
何でも
やらないとな!

はあ?これが?
あつ!やんつ!
涼太の温かい手が
敏感なところ
撫で回してきて……



体温を高める為に
やってるんだぞ……

あんつ!
……やあつ!
だめつ!
胸なんて!
やっぱりエッチ
じゃないいい……!

乳首も摘ままないでっ!
そんな事されたら私……
体反応しちゃうつ!

いやらしい意味では
断じてないぞ……!

指が肌に食い込んで……!
胸の奥から熱くなる……!

はあはあ……



なっ!!
ち違うもんっ!!
バカバカ!

私エッチじゃないし!
エッチなのは
涼太じゃない!



エロいのはそっちだろ?
俺は真剣に生き残る方法を
考えてやってるのに

何でもかんでも
エロに繋げるん
だからな

オマエ実は
ムツツリスケベだろ?



や...
やり過ぎたか...?
いや俺はもう
耐えられねー!!

...我慢の限界
なんだよ...!



...力強いのに優しく体に
這わせてきて...涼太の癖に...!

これ絶対
関係ない
でしょおっ...!



あっ! やあんっ!!
ああんっ!!

こんな事されたら...
声出るの...仕方ないんだから...!



はあんっ!

熱いのが太ももに
当たってるよー!

手のひら温か
くなってきたぜ…!



おっぱい…柔らかい…
乳首がこちょこちょ当たって

…すげー
気持ちいい〜



こんなの!
やああんっ!

ああんっ! だめっ!
涼太あっ!!

ダメじゃねーだろ?
ここ…熱くなってるぜ
…効果ありじゃん



転がして…
念入りに
摩擦して…

ふああっ!
ひゃあんっ!



ちよつと
強く擦って…

そこっ! だめえっ!
ああんっ! あっ!

刺激で…頭…
回らなくなってくる
…だめなのに…



くる…っ!!
キチヤキチ!!

あっ!
あああっ!!



熱が体中で弾ける…っ!!
イクっ!! イッチャウのおっ!!

あ…はあっ!
あっ!…はあっ!



ひゃあ
ああっ…!!



シタ
ババ
はっか!! いい加減
はっ離しなさい
よおおっ!!



おいおい…
せっかく温めてるのに
…離れちゃだめだろ?



…あかり…
おまえ…イツ…?



はああっ!
ああああっ!!

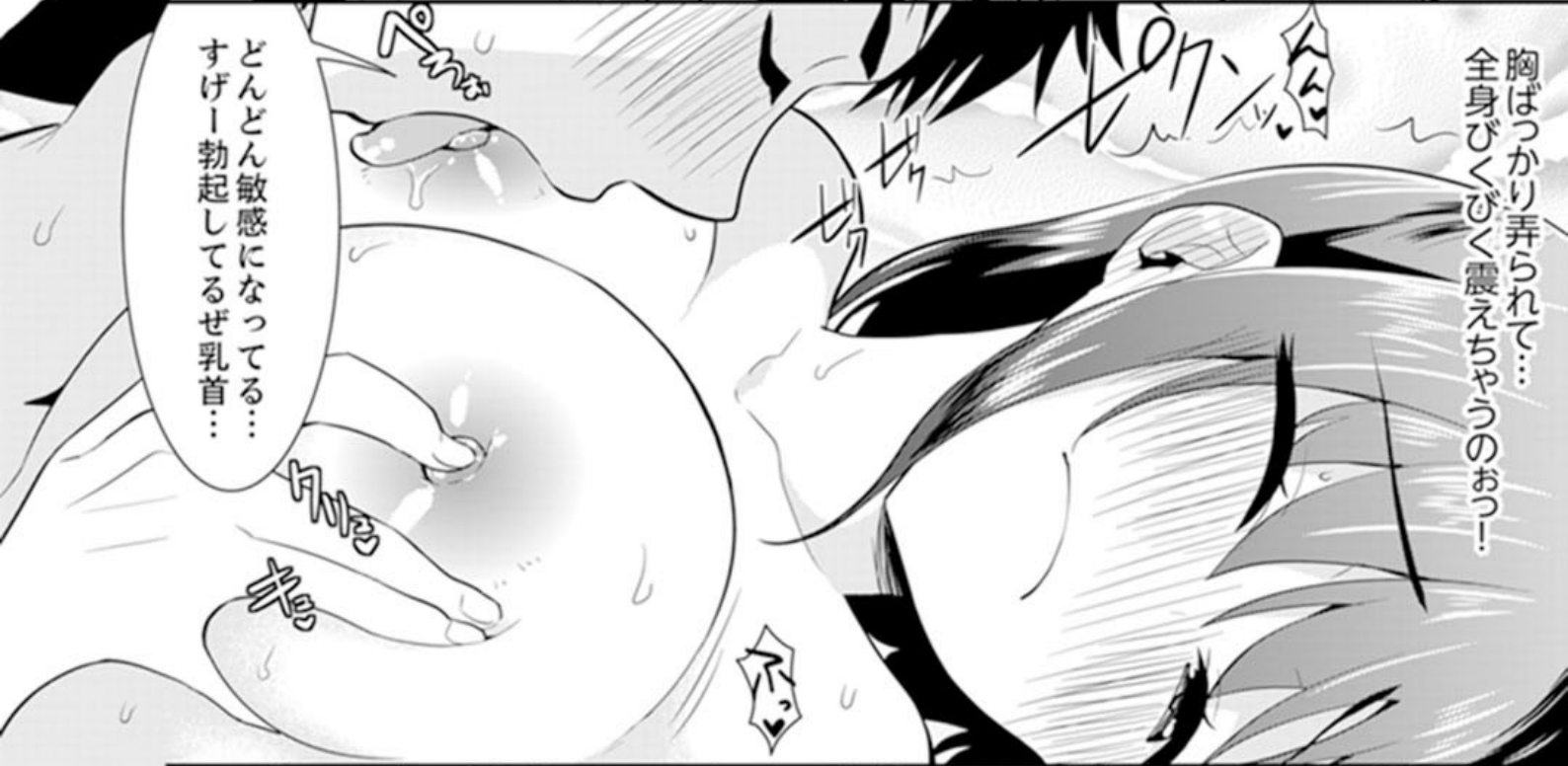


乳首温まったんだから
この調子でもっとさ...



こんなに弄って...
また変になっちゃうっ!!

ふああああっ!!



どんどん敏感になってる...
すげー勃起してるぜ乳首...

胸ばかり弄られて...
全身びくびく震えちゃうのぉっ!



ち違う
もんっ!

うそっ!
そんなの...





涼太の…すっごく熱く硬くなってるっ!!
やあんっ! 擦らないでよおっ!

…いやあ…私何考えてるのよお…!

あっん…! 涼太…!



密着感あって…ヌルヌルして気持ちいいぞっ!



こんな熱心に敏感なところ擦られてたら…私…変になっちゃうっ!

やあー! やめてよおっ…!



涼太のが…っ私のアソコに擦れてるっ…!

はあ…はあ…

やだっウン…濡れてるの…っ私…



ああんっ!!
んんんっ!!
やめえ...!!



ああんっ!!
やああっ!!



はあっ!
はあはあっ!
あかり...!!

スマタ...やばすぎるだろっ!
もっと...感じたい...!!



後ろも...
温めてやるよ...



っ!!
熱くて硬いので
一緒に擦られて
快楽が止まらない!!



ほら…
こうやってさ…
念入りに擦って…



いやっ！
後ろからなんて…

汗かいたのに…
近付かないで欲しいの…



足閉じて…
しっかり挟んで…
温かいだろ？

女の子は
お腹冷やしちゃ
だめだよな



ひゃんっ！
ちよつと！涼太…！
調子乗り過ぎっ！



ああ…そんな…
反応しちゃっ…



はあ…はあ…
これは仕方の無い
事なんだよ…

耳元で吐息が当たって…
背中痺れちゃう…

助かるためには
温めなきゃ…だろ？



あっ！
ああんっ！
ああっ！！



あああっ！
熱くなってる！！

あかりも
熱くなってるぞ…！
良い感じだ…！



はあ…はあ…！
だめなの…涼太あ…！
だめっ！やああっ！！

こんな状況で
気持ち良くなるなんて…
ダメなのにつ…！！

あかり…！
あかりっ！！



いやあ…
言わないでえ…！

はあはあ
はあ！



だめええっ！

極限の寒さに生命の危機…



生き物としての本能が
生存を掛けて暴れまわって
性衝動へと突き動かしてくるっ！



私の大事な部分：熱くて
…まっ白になっちゃっ！



やあんっ！！
ああんっ！！
やああっ！

あかりっ！
やべえ…
とまんねー！



中に入れてないのに…
入つてると錯覚するくらい
ドキドキするのっ！

ぼん ぼん ぼん
ぼん ぼん ぼん
ぼん ぼん ぼん

ああっ！ やっ！
りょうたああっ！

お前…下すげー
びしょびしょ！



ああああああっ！

気持ちよすぎて
もう…どっちなつても
どっでもいい…

出るぞっ！



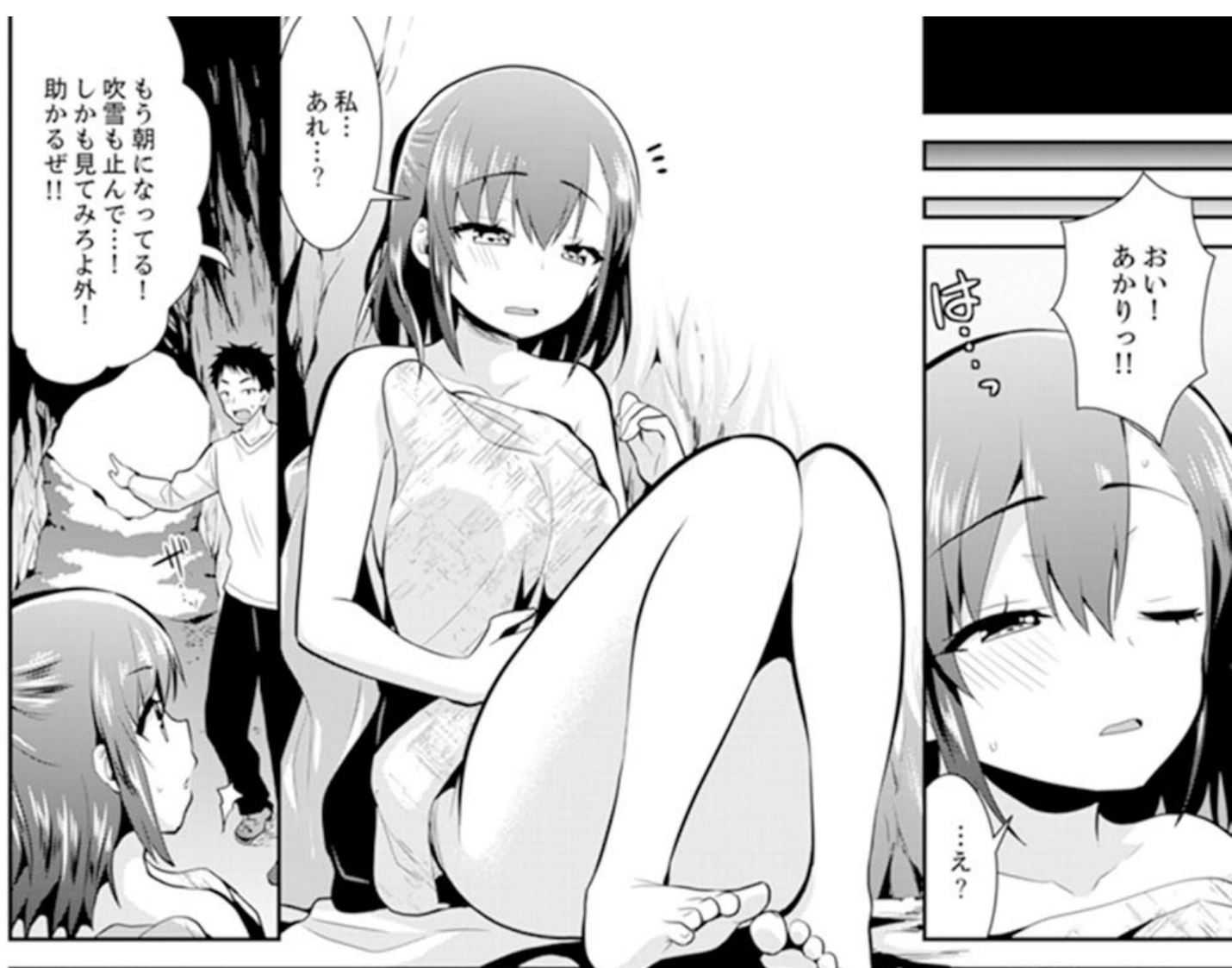
もう限界っ！！
全身痺れて力抜けてっ！！
全て爆発するっ！！

イクっ！！

いっちゃっ…！！



遭難して死ぬかも
しれないのに…
…最高に…気持ちいいっ！





…まあそう都合よく
人はいないか：
悪いけど勝手に
使わせてもらおう

背に腹は
代えられないわよね…
生き残ったら
弁償しなきゃ…



食えんのか…？
助かるけど…
ギリギリだなあ…
貧相すぎる…
喜んで損したわ

まあ点かねーか…
嫌な予感でしたけど
かなり使われてないな…
廃墟同然だ…
保存食が少しと燃料
あとちよっとだけと
オイルランプあった…！



ホ…ホント！
まずはそれよ！
…昨日よりは
な

そういや俺ら
いつから
食ってないっけ？





おおいっ
あかり?!

へえ〜? なに〜?
何で赤く
なってるのお〜?



おかしいなあ〜
なんか熱くなっ
てきちゃった…



ややわらけ〜!!
前は薄暗くてよく
見えなかったけど…
やっぱでけーんだな…!!



まずい…!!
こんなことしたら
また股間が
反応するつて…!!



あははっ!
息くすぐったい
わよ〜!





えっろい形だ…
昨日はここに
俺のち●こ
擦りつけたんだよな…

あ…ん…

…んん

…ここが
クリ●リス…



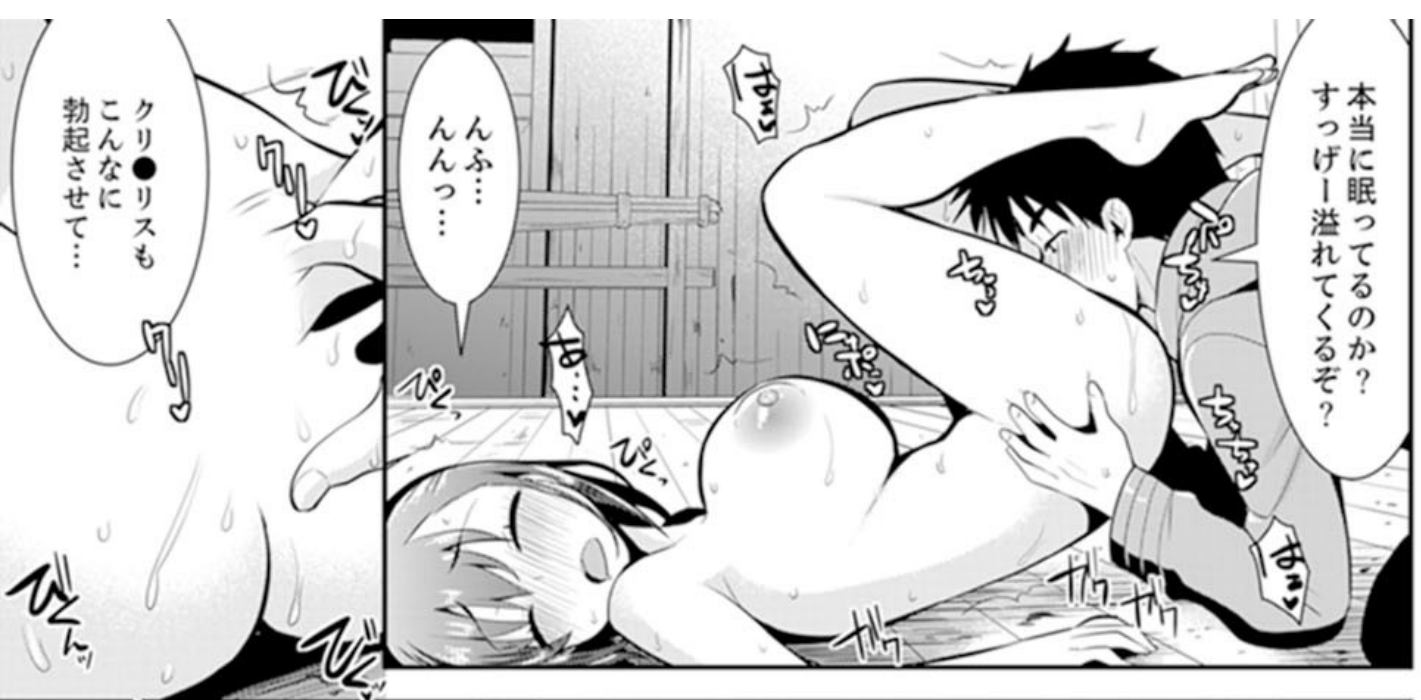
中から白いのが出てきた…
濡れてるのかあかり…?

体は反応
するんだなあ…

酒のせいか
熱くなって
汗ばんでくる…
いや感じてるからか?

すーすー…

ちゅん





感じまくってんな...
中びしょびしょだ...

起きないとか？
指入っちゃうぞ？

アッアッ...



あんあんあん
あんあんっ！

気持ちいいのか？
あかり...愛液の量
半端ねーぞ！



いやらしい音
響いてるぞ？



イってもいいいぜ？
気持ちいいんだろ？
ほらほらほらっ！



あああああ
あはああんっ!!

あはあ
あはあ
あはあ

あはあ
あはあ

あはあ
あはあ
あはあ

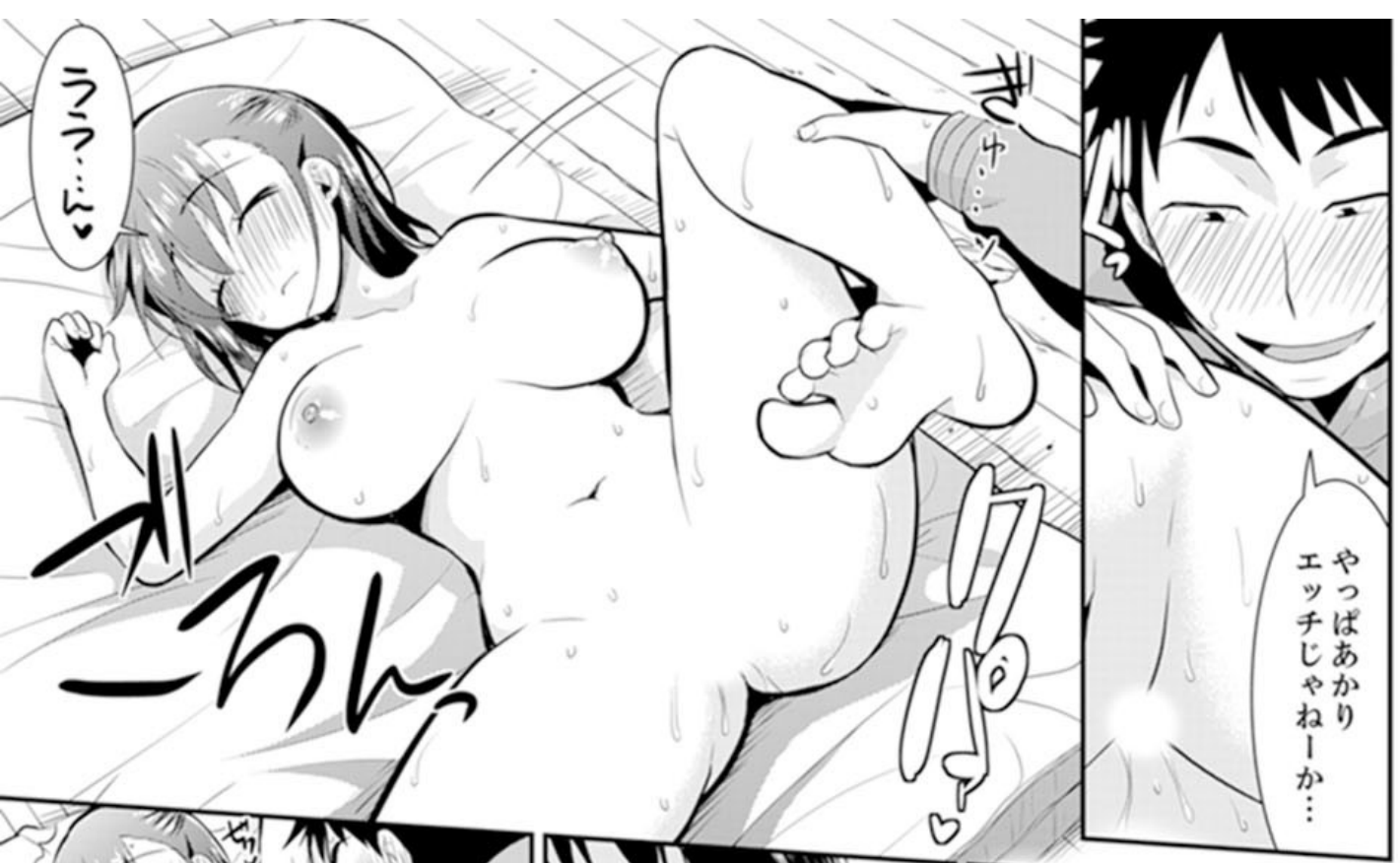
はあはあ
はあはあ

すっげー…
止まんねー…!!
溜まってたんだな…

…まだ
起きねーのかよ…
知らねーぞ?













雪山をトレッキングしてたんですけど…足を滑らせちゃいました…

わ…私は
張濤緒と申します
山歩きとか趣味で



とにかく
あかりに服
着せねーと…!!



ももちろん
どうぞ…!!

やべー…暗かつたし…
今の見られてねーよな…?



地図とか大切な装備を
落としちゃいまして…
その…道に迷って
いたんです

あの…ちょっと
休ませて
頂いても…?



あゝ!じゃあ
遭難仲間ですね〜!

ああはは…
そうですね…



というか…
お俺らも遭難してて…!
たまたまこの小屋に
たどり着いただけで…

人に会えて
ほっとしましたよ!





ふっつ
生き返りますね〜

はあ〜っ！

まさか雪山で
お風呂入れるなんて
…幸せ〜！

ありがとうございます！
褒さん！

滞りでいいです
あかりさん♪

こーいうのばかり
趣味なんです…えへへ



あかりもデカかったが…
褒さんは更にポインポイン♪
だなあ…やべーっ

覗いちやだめとは
言われたけど…

こんなチャンス…！
見ないわけには
いかないよなあ…

はあ…
はあ…



涼太!?

きゃっ!

ベックシユンっ!!

やべ……!



全く信じられないっ!

びびっくり
しましたね
…ははは…

どギ

はーっ……!



やべ……!

どギ



滞緒でいいですよ
涼太さん

ん?

ちやーぽ

は

しかし雪山で風呂入れるとは…
地獄から一転天国だなあ…
蛭さんには感謝だわ…



あかりの奴
相変わらず容赦ねーなあ…
いてて…



やべ……!



あの：薪当番しないと湯加減難しいですからね

うわっ!

あたた...

ごめつ...
大丈夫?
み：滞緒さん...

なんだこの状況っ!
濡れ透け...やべーっ!!

そしてやっぱり
でけえ...

あはい...
お湯かかった
だけですから...

そそらだ!服!
早く脱いで拭かないと
冷えるよ!

え?いや...
あのっ...あっ!





何この感触っ……
痺れるみたいっ！
びくびくしちゃうっっ

あああっ！



ひゃああんっ！！

どう？
温かい？



……もじかして
エッチな事になってるの……？！

ああの……やっ……私……
こういうのよく
わからないのでっ！



身体に力入らなくなっ……
おかしいのおっ！

ああああんっ！！



はあ...はあ
...はあ...

あっん...
りよ...涼太...さん
...そこは...っ

ぞくぞくしちゃう...
寒いからじやない...っ

あの...や...
ちよっと...

さつき会ったばかりの
男の人とこんなことにな
るなんて.....っ

しかも...っ



あはああんっ!!



だだめですっ...!!
涼太さあんっ!!
あはああんっ!!



こういうところ...
冷えやすいからなっ!

すげー感度じゃん...
最高だ...



息…かかるだけでも…
びくっでしちゃうっ…
何これ…!!



はあはあ
はあ…



やだ…敏感なところに
指があたつて…!!



あっあっ!



これ以上は…!!
だめ…!!



私の中に…!!
指が入ってきたあっ!!

へ変なの…!!
ああっ中から直接
くすぐられてるみたい…!!

ああああああっ!!







予報では明日は
晴れのはずですので…

じゃあ
おやすみなさ〜い♪

朝になったら
ここを出ましようか

ぽたり

ああの…ちよつ…
滞緒さん…?



…滞緒さんって…
つまり…天然なんだな…

…みたいね…



ZZZZ…

寝るの早っ!



…寒くねーか?
もっとこっち来いよ…



…ああ…ずっと寸止め
ばかりで…
ムラムラがもう限界だぞ…



ちよつと…
近いわよ…!

仕方ねーだろ
狭いんだから



変な声出すなよ…
滞緒さんが起きて
こっちに気付くぞ?

何!?手を
突っ込むなっ



ZZZ…

隙間風で
寒いだろう?
…な?



や…んっ
…やめてっ

やだ…体
舐められてるみたい
に撫でてくるっ…

滞緒さんが起きちゃう…
服の中で…涼太の熱い手が
這い回って…



えっ
ちよっと…!

風邪ひいたら
大変だし
温めないとなあ…



いやあっ

あんっ!

ば



しーっ 濡緒に見られたら
恥ずかしいだろ...?

ほらほら...
温かくなろうぜ...

あっ...
温かくって...!
もっと別の
方法がっ...



声出すなよ...
起こしちゃうって

ひゃあん...

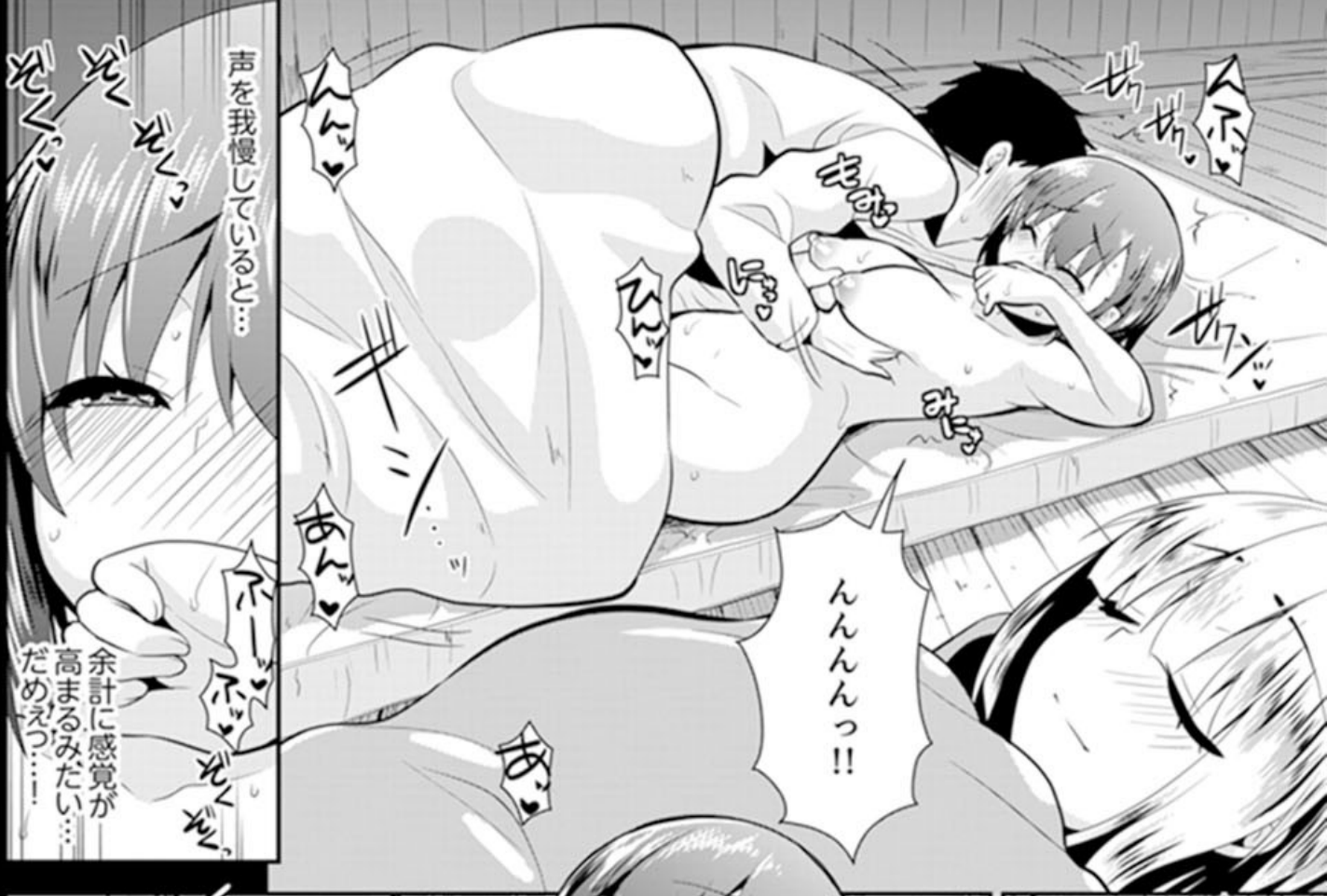
だって勝手に反応
しちゃうんだもん...!



ん...

も...

!!!



声を我慢しているよ...

んんんっ!!

余計に感覚が高まるみたい...
だめえっ...!



そこ触りすぎた...
我慢出来なくなるっ!!!

あああっ...
んんんっ!!



ば...ばかあっ...!!
山降りられたら
絶対殺すからっ...!!



むぐっ...

しーっ...



声抑えられない
よおっ...

あっあっ...!!



んっ!んんっ!
んふうっ!!

あっあっ...!!



...やっ...
そんなトコ...!
あっ...!!

んっ...!
んんうっ!

ああ...だめ
...だめ...っ



やああんっ!
身体に力入らなく
なっちやううっ...!!



ぽたり!



むにやむにや...



もうやめてよ
本当に起こしちゃう
ってば

寝てる...?!



か

え?なに...?
起こしちゃったんじゃ
ないの...?

...多分
寝相が悪いただけ
...なのかな?



きやつ



遭難して
疲れてるはずだから
そう簡単には起きないって

こんなところで
やめられるわけ
ないって……!

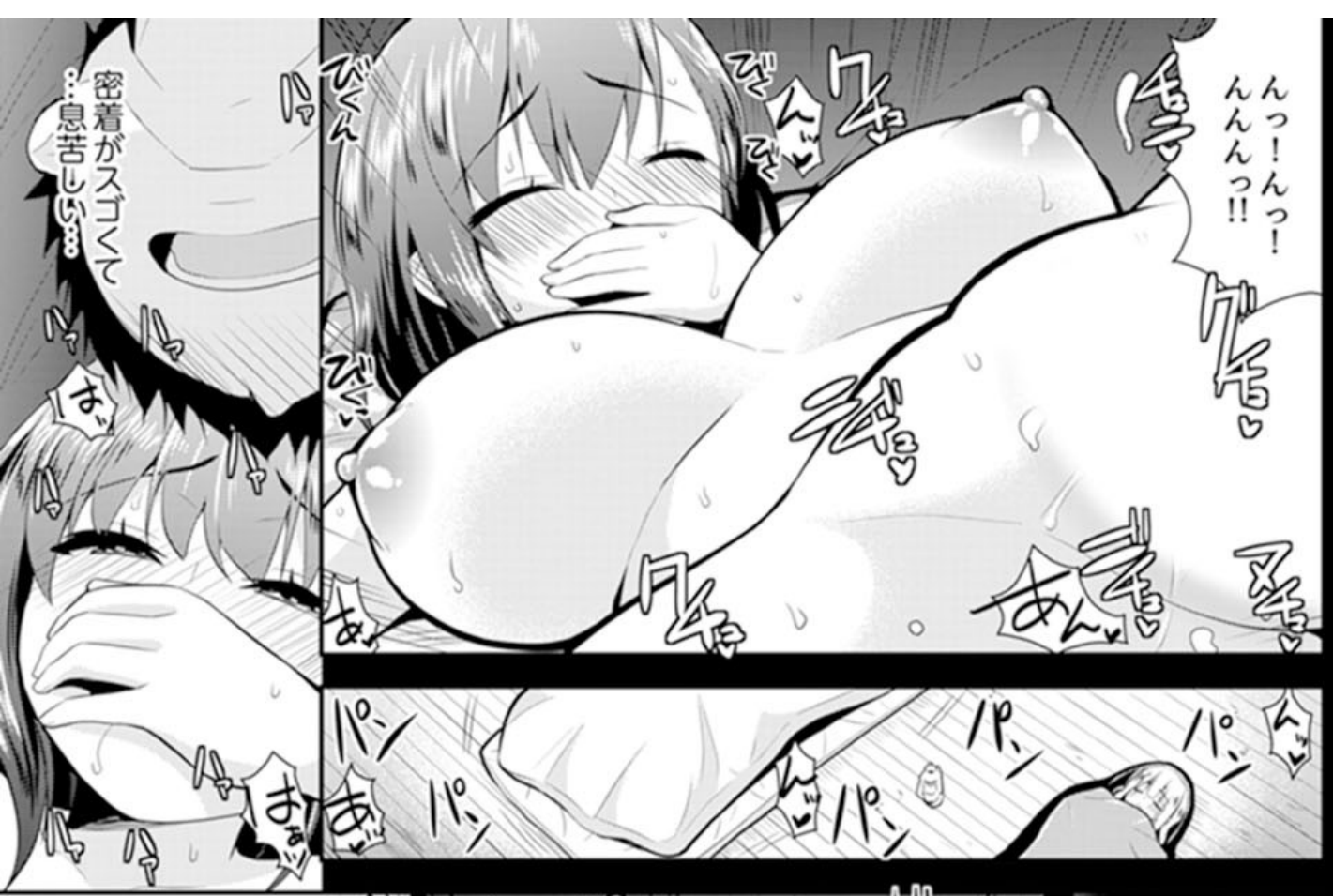


んっ!



あかりもここ
こんなにびしょびしょに
なってるじゃんか

あはあんっ!



少ない酸素を喘いで
取りあつて...

肺の空気を
交わつてくの...

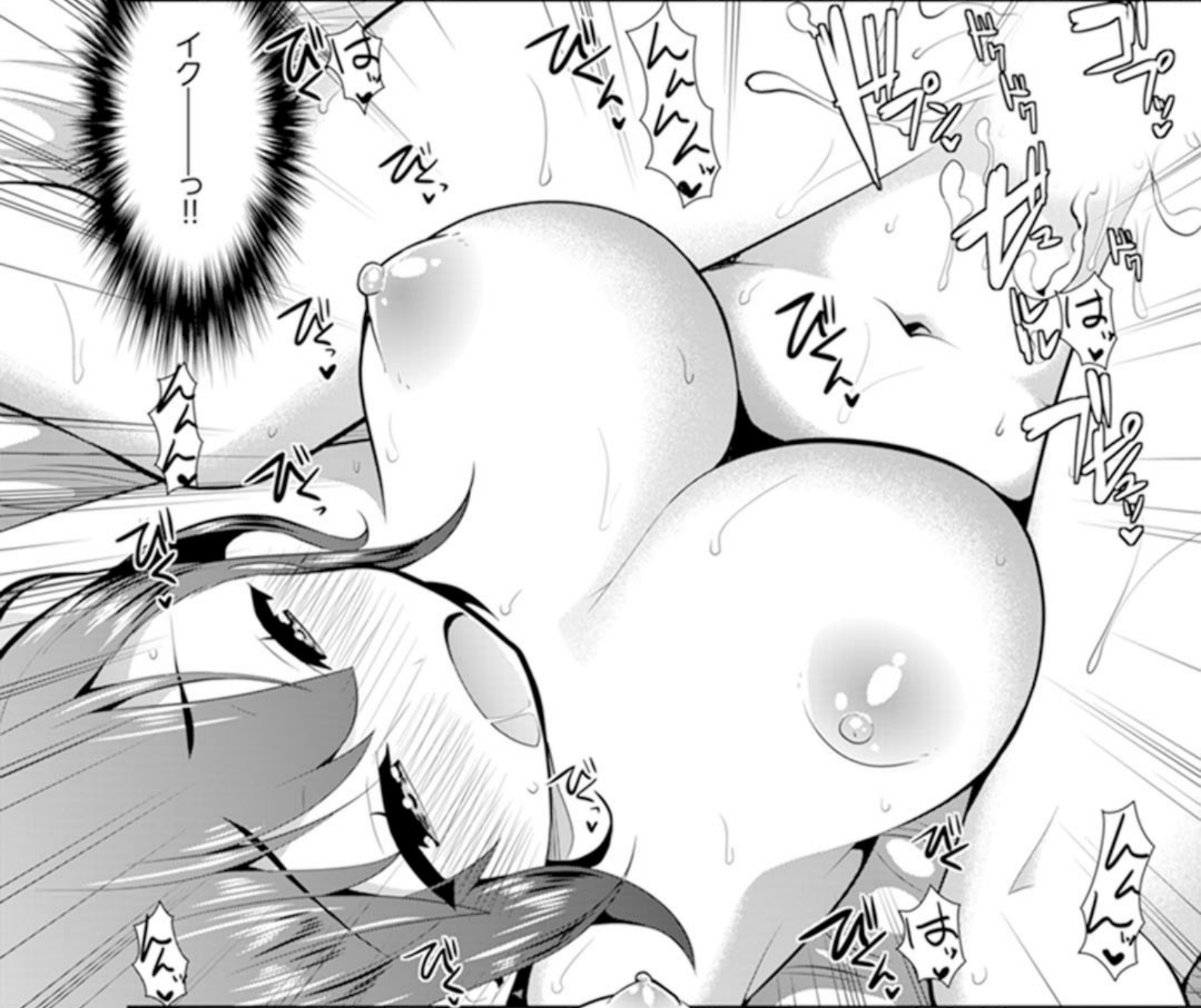
すじこのキネウ...!!

密着がスゴくて
...息苦しい...

イクイクイクイク!

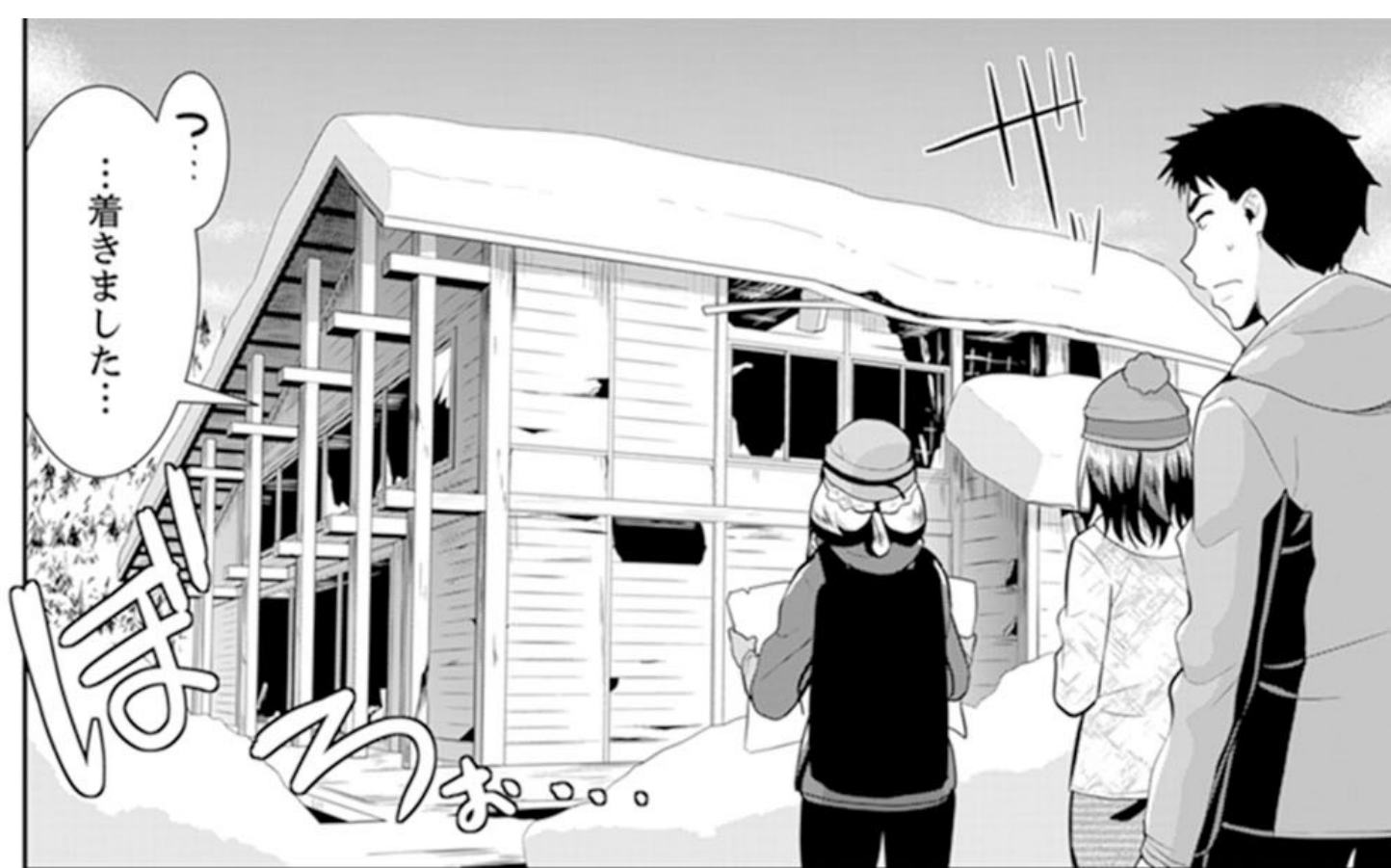


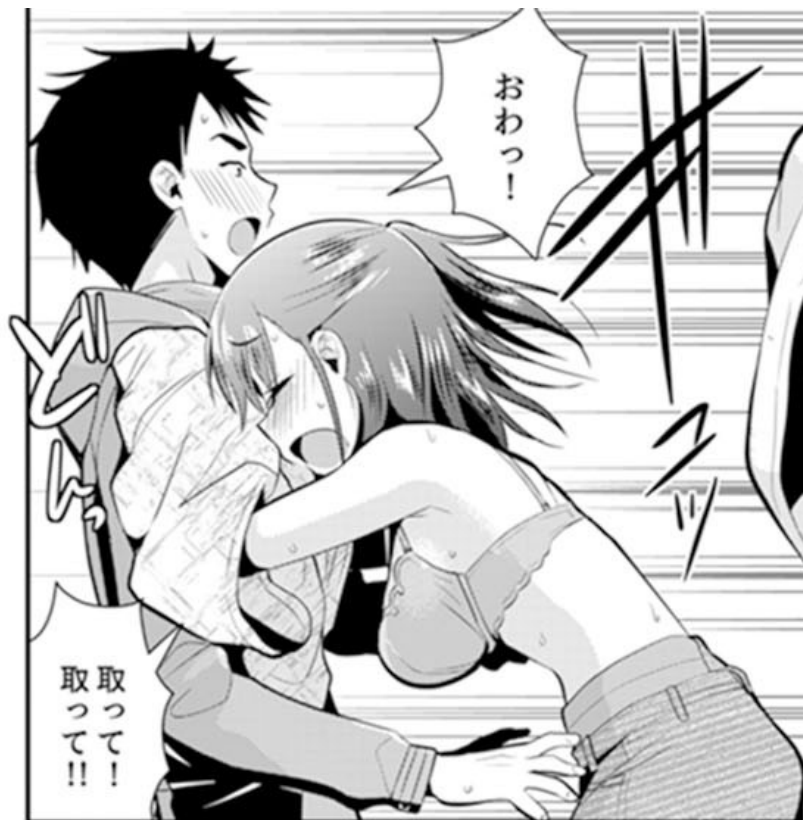
イクーっ!!



熱さで体中
侵食されちゃっ...







おわっ!

取って!!



びびび

びびび

なに? 何? 虫?!
いやあああつ!
涼太取って!!



この二つの
膨らみは...
おっばい!

柔らかい!!



はっ!
早くうちうっ!!

これか...



やだやだ
取ってよ〜!!

おい...
あかり...



きゃあああつ!
ズボンに入った?!

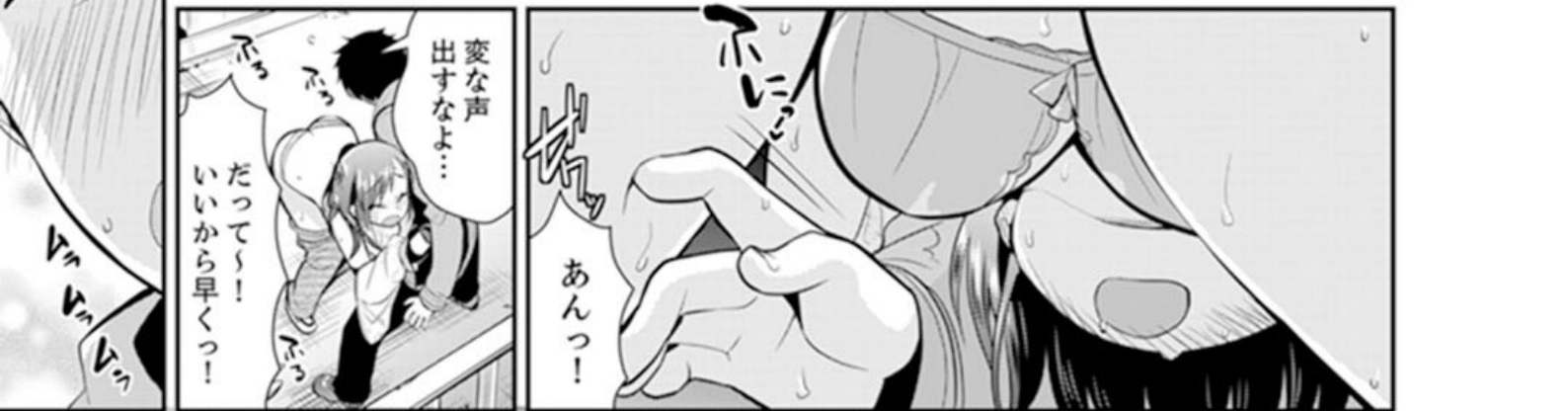


びびび



じっとしてろよ…
取ってやるから

こっちがへんな気持ちに
なってくるっての…



変な声
出すなよ…

だって〜！
いいから早くっ！

あんっ！



おっぱいで
前が見えない…



ひゃああんっ！

あー
あー
あー





ちよっと！
見ちゃダメだから……！
早くっ…取って……！

どこかな？

はあはあ……



あっ！いやん！
滞緒さん
戻ってくるってば！
早くっ！！

もみ



あれ？
見当たらないなあ

あはあ
あんっ！

ちよっと……！
なに触ってっ！！
あはあんっ！

あかり
濡れてないか…？



あはあんっ！
そんなわけ
ないでしょ…っ！



足震えてるぞ？
気持ちいいのか？

んんんんっ！！

ひゃんっ！！



涼太さん…？
あかりさん…？



あー！
滞緒さん！

隣に大きい倉庫が
あったよなー！！



え？はい

そこも
調べに行こう！

な！！



これまたすごい
ポロポロですね

だね…



あかりは
ちよっと
休んどけよ

はあはあ…



大丈夫だって
入れたよ!
来て滞緒さん

危ないですよ
用心していかないと



こっちは
空いてる



あぶないっ!!



まって
くださいっ:



いたたたた...
大丈夫？
ごめん...!

いえ私こそ
引っ掛けちゃって
すみません

これは...
どうしようか

抜け出せそうに
ないな...



わ悪りい!

いいえ...



どけられるか...?

あん!

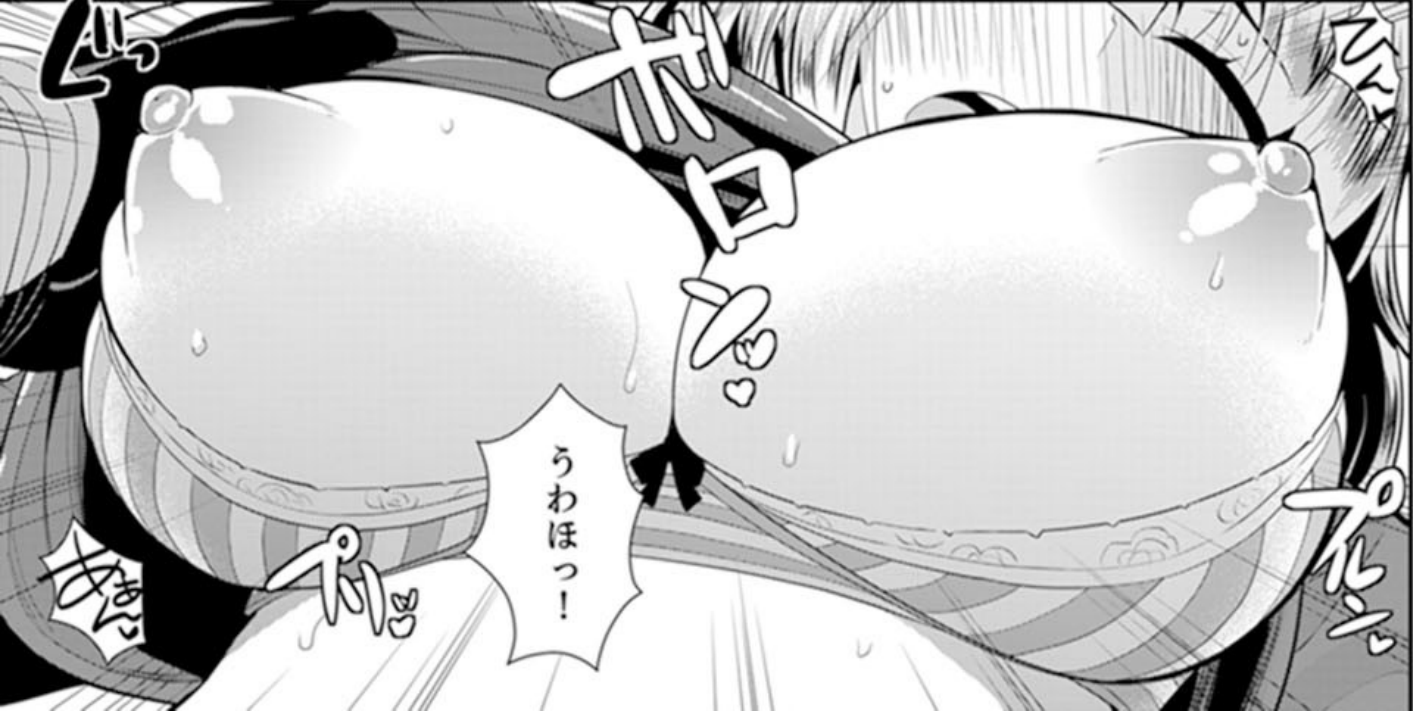
あんっ
ああんっ!!



ごめんっ引っかかって
上手く動けないや



わっ!





間近で見ると
やっぱりでっけーっ！



お互い体は自由に
動かせないみたい…
あはは



う…ずっと
この体勢きついわ…
ちよつともたれても
いいかな…？

あはい…どうぞ…
ごめんなさい
無理させちゃって



は…恥ずかしいです…
み見ないでください…



どうしよう…
そのうちあかりが
気づくかなあ…



ここうするしか
ないんだって…悪いね

うう…そうですよね…
大丈夫です…できるだけ
見ないでくださいね…



ひゃあああんっ！

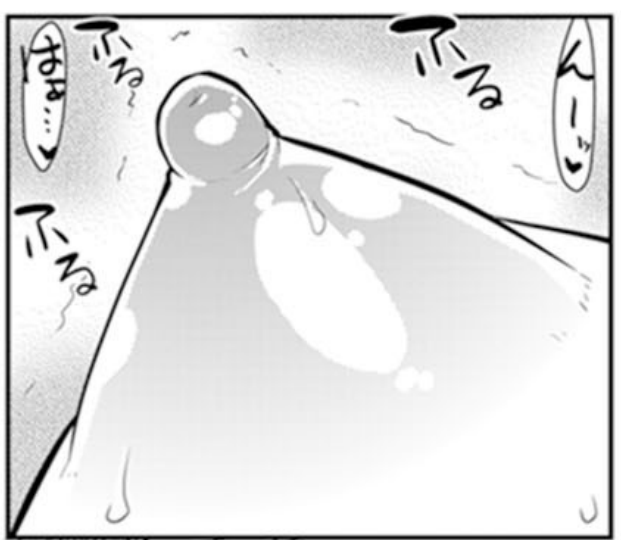


見るなって言っても…
こんなに立派なおっぱい
目が離せねえよ…



心臓の鼓動と一緒に震えて…
白い乳房にそそり立つて…
え…えろい…

ん？あれ？
乳首勃起
してきてない…？



ややあああん！
吸わないでください…
はあああんっ！！



我慢できるわけ
ないっ…！

ひひゃあんっ！
ちよっと…あんっ



またこんな
エツチな事に！
やっぱりこれって
現実…？！



りよ 涼太さん…
ややめ…え…!!

動けないから
されるがまだだよ…!!



ごめん…
止めらんねえ…!!

滞緒さんが
エロ過ぎる
から…っ!



…エエロい? 私が…?!

そんな事言われた事なかった…



ひゃっ!
し下…動かないで
ください…!!



すげーおっぱい…
柔らかくてでかい…
挟まって窒息
してしまいそうだ…

抵抗できない…何だろう
流されていく自分がある…
あああ







滞緒さんエロくて...
我慢できないから...!



これ...私...今...セツ...?!



あつ!
だめです...!
涼太さん...!



やだあ...そんなの
全然うれしくないよあ...

涼太さん…

りよ
涼太さあん…!

私の意識以上に
体が反応しちゃっ…!

あはああ
あんっ!!

こんな快感
はじめて…!!

りよ
さああんっ!!

俺の名前呼んで感じてる…
めっちゃ興奮するっ

やだよだっ!!
なんですかこれ…!

なにかキチャうっ!
キチャうのおおっ!!

快感が広がって…
全身が飲み込まれるっ!!

ああっ!
濡緒さんっ!!
俺…もう…っ!

すごい来る来るっ!!
やだっー気持ちよすぎてるっ!!

全身しびれてっ!!
あはああっ!!

俺もっ!!
イっ! イクっ!!

あっああっ!
あああっ!!

イっ!
イひやああああ!!





きゃあつ!!

あ



はあ...
はあ...はあ...



お?!

あれは...!!



はあ...
はあはあ...

瓦礫が!
雪に押されたのか...?!



ほあ...

私運転できます!
これで近くの村まで
行けますよ!!



スノーモービル!!





はあはあ…
ああっ！涼太あ…

ヒロの目つきで
触ってきて…っ！
んっ！

遭難して…
こうなったのも

全部あいつの
せいなんだから…
ばかあ…！！

…あかりめ…

!?

ああっ！
あっ！！

んんんんっ！

涼太のバカ…！！
バカ…！！

あっあっ！
あああっ！！

ああああんっ！
指…止まんない
よおっ！！

イキそ…っ！
ああっ！！
あああああっ！！





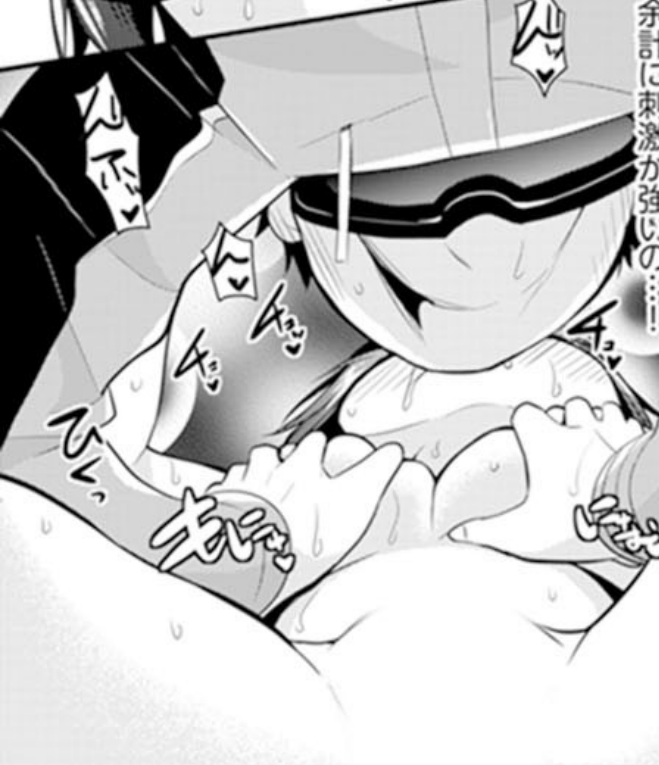
はあっ…
んっ！んっ！！

やだやだっ！



涼太の舌が
熱くなった私の中を
舐つてくるっ…

激しいキス…



ああん…敏感になつてだから
余計に刺激が強いの…



んんっ！
んんっ！！



嫌なのに…恥ずかしいのに…
また痺れてきちゃう…



恥ずかしいよおっ…
やだ！近寄らないでっ！！



言わないで……!
嫌あ……!



ここ……
すげー濡れてるじゃん……
一人でこんなに興奮して……



いいじゃん……

女の子が
エロいのって
最高だろ……
素直になれよ



違うもん!

違うっ!
いやいやっ!
いやいやっ!

やだやだ
やだあっ!!

火照った体
グチヨグチヨに
弄られたら……

感じるだろ?
あかり……ここ……

かき回されて
嬉しいだろ?

恥ずかしいのに
私……またっ

あああああああ
あああああつ!!

はあはあ...
あかり...



はあはあ...
あつ...ああつ...
...やめえ...



もう...私...
何やってるのか
わからなくなる...



快樂ばっかり
頭に届くのお...

すげっびしょびしょに
濡れてるから
すんなり入ったぞ...

あああん...
りようたあ.....



あんっ! いやあっ!
あんあんっ!
声っ出ちやうよおっ!!



気持ちよすぎて:
大きい声が抑えられないっ!
山彦で反響しちゃう



ああっ!!
すげー
締め付けて
くるぞ:
あかり乱れて...
エロ過ぎるっ
やべえっ...



あああああっ!
そんな事っ!
あっあっあっ!!



りょうたさくん!
あかりさくん?

っ?!

体の温もりを求めているの...?



こっまでやって
腰止まらないっ!

りょう
りょうたあ...?!

いいっ! ああっ!!
ひゃあああんっ!!

孤独と不安が...



りよっ!
ああっあっ!!

めいっ

ぽん

ぽん

ぽん

ぽん

ぽん

ぽん



もう...イクっ!!
出る出るっ!!
止まれねえええっ!!

こんな強引に...
突かれる角度が
変わったぞ!

これ本当に良すぎて
だめなのおおっ!!

んんんんん
んんんんん
んんんんん!!

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ



どう?
滞緒さん...
使えそう?



助かったら
いくらでも
弁償しましょ!

だな!



あ...はい!
問題なく
動かせそうです...!

勝手に拝借
してしまう事には
なってしまうですが...



顔合わせ辛いというか
なんか気まずいな...



...なんだかんだで
二人とやってしまったなあ...



.....





やっぱり二人って
付き合ってるのかなあ……





男の人のアレって...
何て言うか...
すごく凄まじかったなあ...



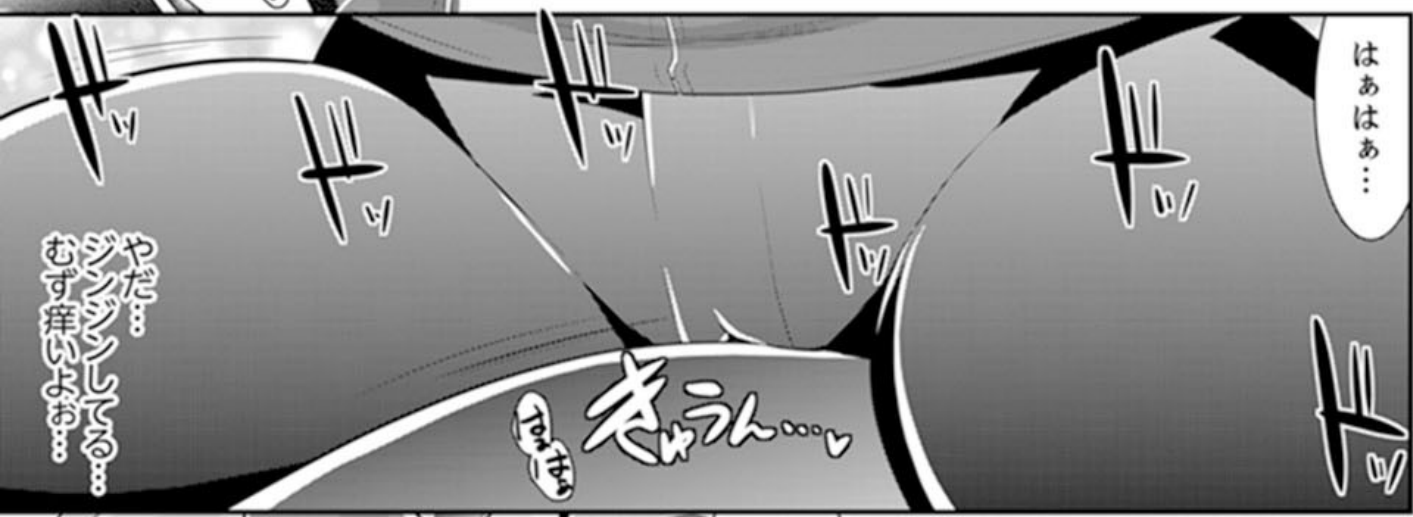
私のアソコ...
熱くて硬いもので突かれて...

ん...

ん...

ん...

ん...っ



はあはあ...

やだ...
ジンジンしてる...
むず痒いよお...

ん...



ああ...
んんっ...

体...震えちゃう...
もっど...もっど...



はあ...
はあ...

振動と硬さが...
気持ちいい...

あ！滞緒さん！！
木！正面！！

危ないっ！！

うわああああ
ああああっ！！

え？





女の子に挟まれて...
ここは天国か...?



ううん!
澄緒さんに全部
任せっきり
だったんだから
誰のせいとかないって



ごめんなさい...
私ので
事故ってしまって...



テント...
持ち出して置いて
よかったね...



体は寒いのに
頭がぼーっとする…

…やば…女の子の
柔らかさに挟まれて…



はあ…はあ…

涼太でも人の体温って…
やっぱり温かいな…



んっ…
りよ 涼太さん…?



っ!

涼太?!



またこんな状況で
何してくるのよ…!



今は布の壁があるだけの屋外…
洞窟の時みたいに寒くて

これ…また命の危機じゃない…!!



何?
この轟音…

雪崩とか
かなあ…

遠いみたい
ですけど…
ここ大丈夫かな



結構下山してるし
これを耐えれば
きっと大丈夫だって



手が震えてる…?
寒さもそうだけど…
これはマジで
生きて朝迎えられるか
わかんねーからな…

二人とも
怖いのかな…
天候は悪いし
体力だつて
かなり落ちたしな…







滞緒ちゃん
温かい…

キャッ
キャッ

よし！じゃあ
温め合おうか！

あんたは一人で
自分を抱きしめておけば

あはは…

ああん…
恥ずかしいです…

なっ！
俺抜きで
そんなこと…！



女の子同士が
裸で抱き合ってる…か
…これはこれで

うほおっ…
こんなもん
なかなか見れないぜ…

ほよん

ほん



このテント
大丈夫なのかなあ？

また
揺れてる…！

ふっ…一人が裸で
俺に抱き付いているっ！！



テントは祈るしかないが…
俺らは真面目に温めあおうぜ

ん…
やっ…

ん…



こんな状況なのに... 私... 体... 敏感になっちゃうてる...??

あああんっ... ちよっと! 涼太... 手が...!

はああんっ! そんなところ...! あんっ



だだめえっ

やっ... あああんっ



やっ! 涼緒さんの前で何するのよう! 聞こえちゃうじゃない...!



この音... あかりさん...??





やだあ！
ストップストップ！
コラ！涼太あつ！

ちゅちゅ！！
ちゅちゅ！！

わっ！

狭いんだから
暴れるなよ

じゃないと
生き残れないぞっ！

そんな事したら…
蕩けちゃうっ！！

あっ！あっ！
はあんっ…！

…確かに体が…
どんどん
熱くなってきたる…

テントが壊れたら
それこそ俺ら終わりだ…
すっかり温め合おうぜ



もう我慢が
出来ないぞ…



俺の中の雄が…
種の保存を
命令してるんだ…





もつと熱く…!!
ならないとなっ!!



これだめえっ…!!



やだやだ…キスされたら…
もつと敏感になっちゃう…!!

んっんっ!
りよ涼太あつ…!!

あつ!あつ!
後ろからなんてっ!
ああああつ!!

ああああつ!
くちゅくちゅしちゃ
だめえっ!!



こんな激しいの
キチャうよおおおっ!!

やんっ…くる…
来る来るっ!

中…最高…やへ…
もうイきそろう…っ



あんた...私たちに
こんなことして...
責任とってもらおうよ...



全部涼太が悪いのよ…
死にそうなの状況だつて言うのに…



私がこんなことしちゃつのも…
涼太のせいなの…!!



助かったら…
ホント覚えて
おきなさいよ…!!

うっ!
あかりっ…!!

…ああ…っ



ああっ!
あかりっ!!
あかりっ!!

イっただところだから
敏感になつてて…

快楽に支配はれちゃうっ!!

下から突いてやるよ
あああっ!!

あああああっ!!



連続であんなに
いっはいっせいのんだ...

ああ...す...

はあ...
はあはあ...



はあ

はあ
はあ



恥ずかしいの...
それすら気持ちよくなってる...!

ああ...
恥ずかしいです...



滞緒さんも...

もうとっくに...
理性なんてどこかへ
行ってしまってるわ...

りよらた...
さん...!んっ



涼太っ!ちよっ!
んっ!動かしたらっ!!

あんあんっ!
だめえっ!!



え?
ちよっ...!!



滞緒さんも
気持ちよく
なりたいたろ？

…ふえ？

すんなり入っちゃった！

そんな！
一気にっ！！

もう何の液体なのか…
私…びしょびしょなの…！！

両方のおそこを
交互に突いてる？！

あかりも！
二人とも
挿れてやるっ！

ああああっ！！
これだめっ！だめなのっ！

あああっ！
こんなのおかしいよお…

「気持ちよすぎるのっ！！」





END.

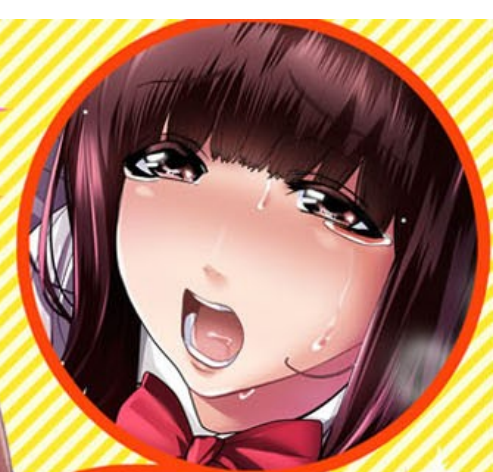


ドキドキの数だけ
エッチがある



かわいい女の子に心も体も満たされて...♡

目が離せないHな女の子でんこ盛り
Hな刺激1000%!!



Hな大人のための電子コミック

エロマンガ島

新作・人気作が大好評配信中!

エロマンガ島

雪山でトロトロ摩擦SEX！？ サークル女子と密着サバイバル 【完全版】

発行日 2018年 6月 1日

著者 さき千鈴

発行 モバイルメディアリサーチ

この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は架空であり、実在のものとは関係ありません。
本作品の全部あるいは一部を無料で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。